

平成 22 年 5 月 17 日

DARAZ コミュニティ放送 第一回番組審議会議事録

株式会社 DARAZ コミュニティ放送

1. 開催年月日 平成 22 年 5 月 17 日 (月) 10:00～

2. 場所 鳥取県米子市法勝寺町 70 番地
DARAZ CREATE BOX 2階会議室

3. 出席状況 総委員数 7名
出席委員数 4名
欠席委員数 3名
出席委員の氏名 本城祐子 委員
永井伸和 委員
熊谷昌彦 委員
山本恭子 委員

放送事業者側出席者名

代表取締役社長	富田 寛
番組制作業務部部长	永富 久之
番組制作業務部	笹本 健

4. 議題

- ・会社概要の説明、番組制作理念について
- ・番組審議会規定について
- ・放送番組編集基準及び放送番組の編集に関する基本計画について
- ・放送番組の編成、及びその内容について

5. 議事の概要

- ①これまでの事業進捗状況と会社の概要について、
そして番組制作理念の説明を行った。
- ②委員長の選出が行われた
- ③委員長の議事進行により番組審議会規定、放送番組基準、放送番組の編集に関する基本計画等について承認された。
- ④代表取締役社長 富田 寛より、現在予定されている番組編成について説明・報告を行った

6. 審議の内容

①委員長の選出について

代表取締役社長 富田 寛が、本城祐子委員を推薦し、全会一致で承認された。

②会社概要の説明・番組制作理念について

代表取締役社長 富田 寛より、会社概要について・番組制作理念を説明した。

③番組審議会規定について

本城委員長議事進行のもと、代表取締役社長 富田 寛が、番組審議会の組織及び運営に関する規定が定められている「DARAZコミュニティ放送番組審議会規定」について説明を行った。熊谷委員より、定数増や委員交代の際のルールを定める必要があるのではという提起があり、審議会規定第3条内に「新規入会や交代などで委員が変更となる場合は、既存委員の推薦を必要とする。」という一文を付け加えることとした上で、全会一致で承認された。

④放送番組編集基準及び放送番組の編集に関する基本計画について

本城委員長議事進行のもと、代表取締役社長 富田 寛が、放送番組編集基準と放送番組の編集に関する基本計画について説明を行った。この中で永井委員より、市民メディアとして成熟していくことを願うが、経営権と編集権をきちんと分離させていくこと、小さいといえどもメディアである以上、倫理観のバランスを持った番組作りを行ってほしいとの意見が出ました。社としては全スタッフに今一度周知徹底し意識を高めていく方針を示し、それを踏まえた上で本件についても全会一致で承認された。

⑤代表取締役社長 富田 寛より、現在予定されている番組編成について番組表を配布し説明報告を行い第一回番組審議会を閉会した。

7. 審議機関の答申、または改善意見に対してとった措置

①審議会規定第3条内に「新規入会や交代などで委員が変更となる場合は、既存委員の推薦を必要とする。」という一文を付け加えた

②市民メディアとして成熟していくことを願うが、経営権と編集権をきちんと分離させていくこと、小さいといえどもメディアである以上、倫理観のバランスを持った番組作りを行ってほしいとの意見が出ました。社としては全スタッフに今一度周知徹底し意識を高めていく方針を示した

8. 審議機関の答申または意見の概要の公表

事務所に備え置き 平成22年5月20日

ホームページに掲載 平成22年5月21日

9. その他の参考事項

特になし